

友愛こうら

第91号 発行：甲良町老人クラブ連合会
水と緑に恵まれた、歴史豊かな、この郷土を愛し、
たがいに友情の手で結ばれた老人クラブをめざそう

令和初年度 甲良町老人クラブ大会

『入っていてよかった！ 参加してよかった！ つぎも 行きたい！』

～こんな思いが待てる大会に、みんなですていきたい!!～

今年度の甲良町老人クラブ大会は、みだしの言葉を体感していただけることを願い、十月五日(土)に、甲良町公民館で開催しました。

より多くの会員さんが主体的に参加してクラブに所属していること、すなわち自分の存在感を感じながら、皆さんと楽しめ、より豊かな自分づくりをしていく大会をめざして開催しました。

以下、文化研修部の大会記録と広報部の写真をもとに、さらに皆様からのアンケートの一部を紹介して、大会の報告をさせていただきます。



当日朝八時から公民館や保健福祉課の協力を得て、理事さんが会場設営をしてくださいました。今年度は、生活文化クラブの和紙漉き体験の成果を展示しました。専門的に極めていくという作品づくりではなく、珍しいものづくり体験を楽しんだ成果である私だけのたった一枚の色紙の展示です。



13:00 オープニングを飾る
甲良中学校吹奏楽部の演奏

12:00 受付

この時期の土曜日などは行事がいっぱいあり、参加者は例年より少なかつたのですが、準備された一五〇席はほぼ埋まつていき、中学校の吹奏楽の演奏で幕を開けました。

総司会会・進行は、町老ク連文化研修部長 片山 喜法様です。

生の演奏を聴くという機会はその多くありません。すっかりおなじみになった甲良中学校吹奏楽部十名で、迫力となごみのある演奏で開会しました。

●懐かしい演歌やアニメソングで、私たちを笑顔にしてくださいました。毎年来てくださいね。

●迫力あるオープニング。中学生の方ありがとうございました。感動しています。来年も楽しみにしています。

13:30 第一部
式典(開会行事)

例年通り 会長挨拶や町民憲章斉読 物故者への黙祷等々が終り、長寿者へのお祝いになりました。

本会には90歳以上の方が、一七八名おられます。その内七名の方が元気な姿を見せてくださいました。お一人お一人にお祝いの品と言葉をお贈りしました。

初めてご参加のご長寿の方からは、うれしかった気持ちを伝えたいと、ご丁寧なお礼の電話までいただきました。

わたしたちは、お祝のことはやお祝の品々に、「来年も元気で来てください」「まだまだ余生なんて言わない現役でいてください」そして、「きょうが残りの人生の最初の日である。歳はとつてもまだまだ人生豊かに楽しむぞ」という今日からの元気をつくってくださることを、心から願って準備させていたでいます。どうぞお元気で過ごしてください。



続いて老人クラブ育成成功労者や介護篤行者への表彰状授与が行われました。会場から大きな拍手が起り、さらに温かい雰囲気になってきました。今年度の被表彰者は次の方々です。おめでとございます。

★老人クラブ育成成功労者賞

辻 清恵様(下之郷)
若林龍男様(正楽寺)
★介護篤行者賞
川並政司様(下之郷)



両賞とも各字会長より推挙され、連合会でまとめ、老ク連会長賞として感謝の念と篤行を称えての授与です。

続く来賓の祝辞は、本年度は松田嘉一教育長が代表で述べてくださいました。

他に来賓は、町長と議長は公務で欠席でしたが、副議長の阪東佐智男様、そして、福祉課長、社協会長、駐在所長様がお忙しい中ご出席くださいました。

● 昨年は駐車場の件や放送のトラブルという大会運営の基本が崩されるというトラブルであっただけに、参加して第一部終了を迎えホッとしました。温かい雰囲気での式典でよかったです。

● 町長席がなかったのは、残念です。

● 長寿者の出席が多くてよかったです。元気な姿を見てうれしかったです。しかし、出席したくても輸送の関係でできない人のことも考える必要がある。

● 長寿者への記念品は、食べられない方がよい。

14:30 休憩

14:40 第二部 講話

『10月19日公演の新作能「高虎」のお誘いの説明がありました』

☆「交通安全、詐欺予防」
『おこさない、あわないために』

講師は、甲良警察官駐在所の所長 西 知洋様です。

高齢者の交通事故が多発し、死亡事故の約60%が65歳以上の方だということです。

確かに注意力も判断力も、そして身体の動きもだんだん危うくなっていることを、誰もが自覚はしていますが、それだけによい注意しなければなりません。そして、もうひとつ。高齢者を狙った振り込み詐欺。普通考えられないくらい巧妙な手口で、私たちが狙っています。

私たちの町のお巡りさんが、クイズもしながら親しくわかりやすく、大きな声でお話してくださいました。会場の皆さんは、とっても熱心に聴いていてくださいました。

● とってもわかりやすかったです。こんな機会を時々入れてください。体がしゃんとしました

● 大きな声ではきはきとしていて、とても聞きやすくよくわかりました。ありがとうございました。

● 身にしてみてもよくわかりました。気をつけようと思えます。

● 年齢とともにすべての動きが鈍くなっているの、お互いに気をつけたいです。



15:10 第三部 お楽しみ劇場

『笑いば長寿の良薬です。声をあげて笑いましょ』

☆「経大亭勝笑 ON STAGE」

出演は、もうおなじみになった経大亭勝笑さん(岡田茂樹様)です。

岐阜経済大学在学中に落語研究会を発足させ、訪問落語と称して老人ホーム等、各地を回り、その合間に暇をみて学校に通い、優秀な成績で卒業されたと聞いているプロの芸人さんです。

この日もわたしたちの公演の前に、「らくらくやけやき」を訪問して、そのみなさんにお笑いをプレゼントされています。年間五〇〇ステージだということ。皆さんをお相手に対話で笑いを起こし、最前列の宮本さんと掛け合いでさらに楽しい時間をつくっていただきました。糸江さん、お相手、お疲れさまでした。

- とても楽しいひとときでした。久々に腹から笑わせてもらいました。
- 目から涙が出るくらい笑わせてもらいました。来年も来てほしいです。
- もっと聞きたかったです。笑えばなっしかったです。また来てくださいね。



第二部の講師さんも、第三部のゲストも大好評で、来年の大会への期待も深まりました。

16:00 第四部 閉会行事

フイナールには、女性委員・生活文化クラブの皆さんのリードで『琵琶湖周航の歌』を、田中顧問のハーモニカ伴奏で、歌いました。



理事の皆さんは、ステージに上がって歌い、盛り上げてくださいました。



あとのアンケートにも前向きなご意見をいっぱいいただきましたので、紹介させていただきます。

- 来年は近所の友達に声をかけてさそっていきたい。「楽しいよ」「勉強になるよ」と、参加してよかったと、話します。
- 参加を多くするには、お声掛けが大切だと思います。字の役員さんがもっとお誘いをするとよいと思います。
- 一人一人が心掛けてみんなに声をかけていこうと思います。
- 特別の意見はありませんが、もっとみんなが来るとよいと思いました。

すべて掲載させていただきませんが、お書きいただいたものは理事会や女性委員会でそのままとめて提示させていただきますので、ぜひ各字でお話を聞いてください。よろしくお願いします。

ちなみに、『入っていてよかった！

参加してよかった！

つぎも 行きたい！』

のことばに多くの方が〇をして、喜んでくださることばを添えてくださいました。ありがとうございました。

- ハーモニカの伴奏はとっても良かったです。
- 女性委員さんや生活文化クラブの皆さん、ご苦労さまでした。

大会閉会のご挨拶は、西川副会長が行い、その後、長寿者への記念品とお祝の封書を字毎にお分けして無事終了しました。

滋老ク連第4ブロック連絡調整会議 役員リーダー研修会

長い、しかもあまり聞き慣れない会議名ですが、これは県老ク連のなかにあつて、役員専任や連絡調整の組織でした。その4つ目のブロックが愛知・犬上・彦根の市町の連合会で組織しています。一方、愛知・犬上郡では、連絡協議会組織があつて活動していました。このやや複雑な組織を解

消し、あわせて老人クラブの活性化を図つていくため、今年度よりブロックの活動を連絡調整・役員選任のものだけではなく、リーダー研修と老人クラブづくりを課題に再出発することとなりました。そこで、本年度は、次のような趣旨のもと、2つのリーダー研修が、早速行われました。

★開催趣旨★

県、市町との連絡調整機能だけでなく、高齢者の組織であるという特性とよさを生かし、クラブづくりのリーダーになっていただく交流研修を開催したい。

その中で高齢者社会の今日的課題を見つめ、全老ク連が提唱する『4つにつくり《健康 生きがい なかま 地域》』を基底に、計画的な研修活動と実践をつくりだしていききたい。

1 役員リーダー研修会 (担当 秦荘老ク連)

☆ 期 日 令和元年 9月13日(金) 13:00 ~ 15:00

☆ 会 場 秦荘町立福祉センターラポール秦荘 いきいきセンター研修室

☆ 内 容 活動事例発表では、昨年全国活動賞を受賞され、滋賀県知事賞を受けられた 下之郷寿福会の活動状況を、主として伝統となっている注連縄づくりについて、片山喜法さんが発表してくださいました。

講話は、リーダー養成をめざし、老人クラブの現状と課題について県老ク連事務局長八木兵次郎様をお願いしました。

本部役員そして事業部の正副部長様、並びに下之郷の理事・女性委員様にご案内をさせていただきました。



2 役員リーダー交流研修会並びにニュースポーツ講習会 (担当 甲良町老ク連)

☆ 期 日 令和元年 10月15日(火) 13:30 ~

☆ 会 場 甲良町尼子運動公園と平成の尼子館

☆ 内 容 介護予防・健康づくり事業として毎年ニュースポーツ講習会や大会を町連合会で行っていますが、より普及を図るためにブロックの役員が研修し、併せて老ク連の抱える様々な今日的課題について交流しました。

本町から、本部役員、事業部の正副部長さん、そして尼子の理事、女性委員さんが全員出席していただき、楽しく交流していただきました。

編集後記

今年は大規模の台風が連続して襲来、これがこの世の姿かと言いたくなる大災害、自然災害とか天災で済ませられないと思ひました。海水温度が二十八度と異常であると報じていました。美しい自然、日本、豊かな郷土をつくる等のお題目を唱えていても、それが具現化されなければなりません。あの大災害の姿や人の悲しみは、想定外とか予期せぬことであつたということですから、まことに思ひます。

高齢者のなかまでつくる老人クラブは、ねがいを活動や目に見えることばであらわし、体で感じていくものを求めて、取り組んでいきます。今号は、本年度第四十九回目となる令和最初の大会の報告をさせていただきます。各字の会長様や女性委員様、大会にご参加いただきました皆様、ご苦労さまでした。各字で皆様に大会の詳細を、言葉では言い尽くせないよさをお話ししてください。

そして、「……………」！ つぎも行きたい！へと繋いでくださることを期待しています。

ここでお詫び申し上げます。不手際で、美しくつくられた看板や豪華な花、そして、ご苦労いただいた司会進行の片山氏の写真がうまく撮れておらず、誠に申し訳なく深くお詫びいたします。(広報部会)